

兵庫県男女共同参画推進本部

ひょうご 男女共同参画ニュース



3/18

男女共同参画社会づくり協定締結企業 990社3団体に！ 合同締結式 & お父さん応援フォーラム開催

「男女共同参画社会づくり協定」と「子育て応援協定」合同締結式が、県立男女共同参画センターで開かれました。仕事と家庭の両立や女性の能力発揮などに向けた環境整備などを進めている企業等と協定を結ぶ「男女共同参画社会づくり協定」は、今回新たに54社と協定を結び、累計で990社3団体となりました。また、「子育て応援協定」は、子どもを安心して生み育てられる環境づくりに向け、子育て応援に積極的に取り組む51社と協定を結び、累計で1041社36団体となりました。



東証と経産省が選定 「なでしこ銘柄」に17社

東京証券取引所と経済産業省は合同で、女性が働きやすい職場づくりを進めている17社を東証1部上場企業から選定し、「なでしこ銘柄」として発表。

選ばれたのは、女性管理職の割合が高い企業をはじめ、車内に託児所がある企業、いち早く育児休業制度を導入し、昨年度から在宅勤務制度を採用した企業まで幅広く、市場からの評価も得ています。

経済産業省によると、女性の活用はダイバーシティ経営を進めるうえでの試金石として、企業のイノベーション促進、グローバルでの競争力強化に貢献すると考えられているようです。

選定企業17社（業種順）

- ・マルハニチロホールディングス
- ・アサヒグループホールディングス
- ・住友ゴム工業
- ・住友金属鉱山
- ・ニコン
- ・豊田通商
- ・三井住友フィナンシャルグループ
- ・積水ハウス
- ・東レ
- ・花王
- ・旭硝子
- ・大同特殊鋼
- ・ダイキン工業
- ・日産自動車
- ・東京急行電鉄
- ・KDDI
- ・ファーストリテイリング

～父親にとってのワーク・ライフ・バランスとは～



続いて、「男性の子育て・地域活動が社会を救う」をテーマに小崎恭弘氏（神戸常盤大学短期大学部准教授）が講演し、「父親の育児は、子ども・母親・父親自身・企業・社会といった5人を幸せにすることができる」「男性自らが生活の主体となり、家庭や地域に活動の幅を広げることで、より豊かな生活を送ることができる」など、男性のワーク・ライフ・バランスの必要性とその課題や対応方法について、ご自身の家族のことや体験など交えながら、わかりやすく解説されました。

その後、父親(男性)向け事業の事例発表では、ファザリング・ジャパン関西代表理事の和田憲明氏から、父と子が体験を共有できるプログラムの実例として、ランプを使ったマジックなどが紹介され、65名もの参加者は興味深く聴き入っていました。



（問）県男女家庭課 078-362-3160、3169

神戸に4月開設 性被害者24時間対応支援センター

24時間態勢で性暴力の被害者を支援するワンストップ型の総合窓口が、県内で初めて4月に開設されることとなりました。神戸市西区の病院内で運用をはじめ、医療や法律、心理面など多方面にわたる総合的な支援をめざしています。

支援センターには、24時間対応の相談専用電話を設置、研修を受けた支援員が常駐し、相談に応じて医師や警察などを紹介。必要な治療やカウンセリング、警察への相談などの手助けを1か所で受けられるようになります。

すでに、東京都や愛知県などにはあり、近畿では大阪府に次いで2番目となります。

（問）県男女家庭課 TEL 078-362-3160



事業実施報告

3月 防災・減災体験セミナー

in 東播磨、但馬、北播磨、丹波、阪神北、阪神南

2月から県内各地で開催しているこのセミナーも、3月の6地域開催で、全10地域全てが終了しました。

参加者からは「普段からの心構えや、もしもの時に備えることが大切」「家族や地域で話し合い、広めていきたい」等の声が寄せられました。

このセミナーをきっかけに、防災への意識が薄れることなく、継続した備えが期待されます。

3/23 阪神北 “防災・減災フェア”

伊丹市女性・児童センター全館で、防災ゲームや避難所体験コーナー、体験ポイントとおもちゃの交換、非常食試食など盛り沢山の体験



3/28 阪神南(尼崎市)

尼崎市防災センター防災普及員による地震や火煙の模擬体験



3/3 東播磨(明石市)

日々の暮らしの中にある防災・減災の知恵や視点を女性防災士から学びました。

写真左 ぼうさいダック(地震を想定)

写真右 救急搬送体験



3/9 但馬(豊岡市)



3/16 北播磨(小野市)

グループワークや救助など協力し合う体験

写真左 防災食試食体験

写真右 レジ袋で簡易防寒着作り



3/17 丹波(篠山市)

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

2/23

女性創業応援セミナー

～なりたい自分になるために、今できること～



日本政策金融公庫と共催し、起業を目指している女性や起業して間もない女性など、定員を上回る38名が受講しました。

起業準備や事業成功のコツは何かといった悩みを解消し、事業を軌道に乗せることをめざし、講師の中小企業診断士から、「新しいビジネスをはじめよう」、「facebookなどのコミュニティツールを活用してみよう」の2つのテーマで講義が行われました。講師自らの経験を交えた心構えや、自らの商品やサービスは、一方的に伝えるのではなく、知ってもらうために「何を伝えるか」を考えることが大切といった話や、受講者が互いのプランについて意見交換する時間も設けられました。

続いて、同公庫やひょうご産業活性化センターから、起業に際しての融資や相談などの説明が行われ、実際に支援を受けて起業した事例紹介に、受講者は熱心に聞き入っていました。

受講者からは、「他の方のビジョンを聞き、自分の考えを客観的に見ることができ、刺激を受けた」、「起業に関して相談できる機関やいろんな支援があることを初めて知り、良い情報が得られた」などの感想が寄せられました。

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

こども家庭センターを新築!

～女性建築職員が設計・監理した施設も～

築40年を越えている3つのセンターが、相談援助機能の充実を図るため建替えられました。来庁される子どもやその家族に暖かく居心地良い空間の提供ができるよう、児童課・設備課やセンター職員が協働で木造でのセンター造りに取り組みました。

この新築した3センターのうち西宮、姫路の設計・監理を担当したのが県土整備部住宅建築局営繕課の小西さんと國分さんと、同センターを女性建築職員が担当したのは県でも初めてのことで

西宮こども家庭センター



白と黒を基調として効果的に木を配して緑あふれる屋外空間に。

姫路こども家庭センター



県立大学新在家キャンパスに隣接し、文教地区にふさわしい落ち着いた色調に。

豊岡こども家庭センター

住宅地に馴染むよう外部にも自然の風合いが出るものを採用し、内部は小屋組あらわしとし木構造を可視化。



(問) 児童課 078-362-3182



3/12
市町等

平成24年度ひょうご女性チャレンジねっと推進会議
・子育て女性等の就職支援協議会

この会議は、女性のチャレンジを総合的に支援するため、平成18年、官民が一体となって創設。構成団体も現在46団体まで増え、チャレンジを支援しようとする取組の輪は広がっています。

冒頭で大内県子ども局長から、「県では、再就業を希望する女性のために開設した女性就業相談室の機能を拡充し、来年度には、より確実に就業へ結びつくよう、職業相談・職業紹介を行うハローワークを併設する。それぞれの構成機関においても、女性の能力発揮や活躍支援をより一層進めてほしい。」とあいさつ。続いて、構成団体から現在の取組状況と25年度事業が報告され、「チャレンジ相談は、すぐに予約がいっぱいになるほどの人気」「ワーク・ライフ・バランスの先導的な取組を紹介するセミナーが好評」などの声が聞かれました。その後、お互いに具体的な取組内容を確認しあい、ネットワークを生かした効果的な取組の展開に向けて、さらに連携が深まりました。



(問) 県男女家庭課 078-362-3160

オープン情報図書室より

ビデオ・DVD視聴用テレビが新しくなりました。

情報図書室には、所蔵ビデオやDVDを視聴できるブースがあり、「落ち着いた空間で集中できる」と好評です。このたび、視聴用テレビを入れ替え、今までよりも大きくクリアな画面でお楽しみいただけます。



利用カードを作成すればどなたでも利用でき、2人での視聴も可能です。情報図書室には約500本の映像資料がありますので、ぜひご利用ください。

新着DVDのご案内

「レオニー」2007年 上映時間132分
制作・監督・脚本/松井久子
発売元・販売元/角川書店



天才彫刻家イサム・ノグチを育てた母、レオニー・ギルモアの生涯を描いた作品です。20世紀初頭のニューヨークで、名門女子大学を卒業したレオニーは日本人詩人ヨネ・ノグチと出会い、編集者として恋人として彼を支えます。ところが、妊娠を知った彼は日本に帰国します。レオニーは一人で出産し、その後子どものために日本に渡ります。過酷な運命を強い意志で生き抜いた女性の姿が感動を呼びます。

3/9 男女共同参画セミナー

「性的少数者(マイノリティ)を子どもに持つということ」

LGBTの家族と友人をつなぐ会の理事長である尾辻孝子氏を講師に招き、当事者の母親が受けた衝撃・葛藤から理解に至るまでの心の動きを語っていただきました。



性的マイノリティの人々は、学校や地域、職場でさまざまな偏見や差別を受けており、その家族も苦しみと闘いながら生きていることについて、その現状と、同会が行っている支援の様子を知ることにより、当事者と周囲の人々の思いを共有し、受講者それぞれが性的少数者について理解を深めることができました。

参加者からは、「今までは表面的な理解しかしていなかったが、実態について深く知ることができ、充実した内容だった。」などの感想がありました。

LGBT・・・レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

がんばる企業 株式会社 ドンク

- 【代表者】 代表取締役 友近 史夫
- 【事業内容】 製造・販売業(パン)
- 【所在地】 神戸市 【従業員数】 5,090人
- 【URL】 <http://www.donq.co.jp/>

「インストアベーカリー」型の店舗を全国で約180店展開する(株)ドンク。製造現場は力仕事に頼る部分が多く、かつて



は「男性の仕事場」と言われていましたが、約10年前から女性社員が増え、変化が表れ始めました。

女性社員の増加と合わせ各種制度を整備。より働きやすい職場づくりにつなげようと、平成20年7月に電話やメールで受け付ける「女性相談窓口」の設置もその一つ。相談は社員だけでなくパートも対象とし、内容は育児休業の取得に関する問い合わせから健康面、職場での人間関係まで幅広く、現在年間50件を超えるまでになっています。また、相談への対応だけにとどまらず、課題を拾い上げて制度の改善につなげようと、同年「女性活躍推進プロジェクト」も立ち上げられました。

こうした取組の結果、育児休業取得者は、平成20年の18人以降毎年増え続けており、23年には48人までになっています。

女性がいつまでも働き続けられるよう、さらなる職場環境づくりを見据えます。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160



参加者募集!

女性のための心理講座

“わたしにとっての母”と“母にとってのわたし”

“母と一緒にいると、なんとなく苦しい。”
母との関係や距離の取り方、心にすみつく感情を整理してこれからの生き方を考えてみましょう!

日時・内容

5/21(火)	同じ女性として生きる母と娘の関係
6/4(火)	“わたし”は大切な存在 ~母との関係から自由になるために~

両日とも14:00~16:00

会場 県立男女共同参画センター セミナー室

講師 同センター 女性問題カウンセラー

対象 母との関係に悩んでいるかテーマに関心のある女性で、県内在住または在学・在勤で、2回連続受講可能な方

定員 20名(先着順) 受講料 無料

一時保育 1歳半~就学前まで6名、無料・要予約

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、FAX・郵送または持参センター宛申し込む。

申込締切 5月13日(月)

講座の詳細は、下記までお問い合わせください。

イーブン上半期の主な事業予定

第17期男女共同参画アドバイザー養成塾

6/13~12/19のうち15日間(公開講座有り)

再就職パソコン講座

各2コース(ワード・エクセル)

・短期集中(神戸) 5/28~31 6/3、5、6、7

・長期(神戸) 6/24~8/9のうち15日間

女性のための再就職セミナー

第1回 6/17~19(月~水)

第2回 8/21、28、9/4(水)

仕事づくりセミナー

8/24~9/14の毎週土曜日

女性のための働き方相談会 出張開催あり!

4/26(金)、5/14(火)・24(金)、6/11(火)・28(金)

7/9(火)・26(金)、9/10(火)・20(金)

在宅ワークチャレンジ基礎セミナー

5/17(金)

イーブン保育付ライブラリー 毎月開催

紙芝居・絵本の読み聞かせひろば 毎月開催

事業内容は若干変更する場合がありますが、
詳細は、順次HP等で広報します。



兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口



種類	電話番号		実施日時	
女性のためのなやみの相談 (女性カウンセラー)	電話相談(直通)	078-360-8551	月~土曜日	9:30~12:00 13:00~16:30
	面接相談(要予約)	078-360-8554	月~金曜日 土曜日	11:00~18:40 9:20~16:50
	法律相談(女性弁護士)	面接相談のみ	なやみの相談(面接)後予約	原則毎月第2火曜日
妊娠総合相談(助産師等)	電話相談(直通)	078-360-1388	毎月第1・3土曜日	10:00~16:00
	面接相談(要予約)	078-362-3250	毎月第2土曜日・第4水曜日	14:00~17:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話相談・面接相談 (どちらも要予約)	078-360-8554	毎月第1~4木曜日	10:00~13:00
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話相談	078-360-8553	毎月第1・3火曜日	17:00~19:00

ひょうご男女共同参画ニュース

平成25(2013)年4月号(Vol.25) 毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558 HP: <http://www.hyogo-even.jp/>

【開館時間】 月~金曜日 9:00~19:00 / 土曜日 9:00~17:00

このニュースは、関係機関・団体や希望者に配信させていただくとともに、男女共同参画推進員がお配りさせていただいています。配信を希望される方は、上記にご連絡ください。